



## 【東京の商業高校が訪問視察（他校が注目の課題研究）～地域商業科～】

令和6年1月29日

### 【東京都立第一商業高等学校より訪問視察 1月17日(水)】

地域商業科の取組を参考にしたいと、東京都立第一商業高等学校から副校長先生をはじめ、商業科担当、探究活動担当の先生方4名が視察に来られました。第一商業高校では地域連携の探究活動を充実させたいという思いで、全国の商業高校のホームページから取組を調査し、本校地域商業科の課題研究に注目したそうです。特に、生徒が中心となって地域と連携した活動についてのあり方などに関心を持っていただき、今回の訪問視察となりました。第一商業高校は東京都渋谷区にあり6クラスで、本校とは環境も生徒数も全く違いますが商業科における学びという点では同じです。

第一商業高校の先生方は、地域商業科の課題研究発表会を見学されました。各班のテーマは「商品づくり」「プロジェクトマップ」「あわじ環境未来島」体験ツアー企画「地域創生」の4つです。発表会の後、「商品づくり」で商品化したシュークリームを試食されました。そして、本校地域商業科の先生方や国立淡路青少年交流の家の方々と、本校の「地域連携活動」「地域探究プログラム」等の取組について意見交換をしました。お互いに新たなアイデアや視点を発見し合うことができ有意義な訪問視察となりました。



今回の視察は、何百とある商業高校の中から注目され、東京という遠方から4名も来校していただき本当に光栄なことです。普段の取組に対して誇りや自信を深めて、来年度も他校に負けないチャレンジをして下さい。

### 【シュークリーム商品化】

課題研究の「商品づくり」班のシュークリームがついに商品化されました。第1弾は「鳴門金時のスイートポテトシュークリーム」です。開発には大変な苦労があったと思いますが、苦労した分「美味しい」シュークリームになったのではないのでしょうか。開発コンセプトやネーミングにも力が入っていて、鳴門金時の「金時」はゴールデンタイムを意味していて、これを食べて癒やしの時間を楽しんで欲しいそうです。私も販売開始翌日に買って食べましたが、米粉のもちもち食感で鳴門金時も入っていてシュークリームを越えた新しいスイーツのような気がしました。販売も好調だったようです。夏頃には第2弾「こーなるヨおれんじシュークリーム」を販売する予定だそうです。小松菜と鳴門オレンジと淡路島ヨーグルトを組み合わせると「こーなるヨ」ということで、子供が小松菜（野菜）を美味しく食べられる工夫がされています。第2弾も楽しみです。

